

親子の年齢は 同じ 親は子によって 親になる

(小池秀章)

龍谷大学非常勤講師
小池秀章 こいけひであき

「親子の年齢は同じ」と聞いて、どのように思いますか? 「そんなはずはない。親の年齢の方が上に決まっている。」と思う人もいると思います。しかし、「親子の年齢は同じ」という見方も出来るのです。

親はいつ親になったのでしょうか。大人になったからといって親になるわけではありません。結婚したからといって親になるのでもありません。子どもを授かった時、親になるのです。つまり、親は子どもによって親になるのです。よって、子どもが三歳の時、親も三歳(親としての年齢が三歳)なのです。

NHK連続テレビ小説「カムカムエヴリバディ」(二〇二二年二月一日放送)で、父・大月錠一郎が、娘・ひなたのことで悩んでいる妻・るいに、

「ひなたは十歳や。僕は十歳のお父さん。るいは十歳のお母さんと声をかけました。」

完成された親が、未完成な子どもを育てているのではなく、子どもが親によって育てられるように、親も子どもによって育てられているのです。親も子どもも、共に未完成な存在であり、共に育てられていく関係なのです。

このように、「お互いがお互いを成り立たせている」すべてものは、あらゆるものと繋がりが合い、その繋がりの中で初めて存在している」ということを、仏教では、「縁起(えんぎ)縁(よ)って起(こ)っている」という言葉で教えてくださっています。